



しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校
学校だより NO.22
(通巻153号)
平成30年(2018)
1月9日(火)

『好事魔多し』

校長 飯野 博史

明けましておめでとうございます。本年も八中の教育活動の充実に向けて、一層の努力をして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

毎年、「初日の出」を江戸川の土手で拝みます。今年も大勢の人たちが日の出を待ちました。6時55分頃、初光に向かい、明るく健康で平和な年になるよう手を合わせました。その足で柴又帝釈天へ初詣で、八中のさらなる発展と3年生の進路決定を祈願しました。3年生の皆さん、応援しています。頑張ってください。

毎年一枚だけ書き初めを書きます。今年は自分への戒めの言葉として「好事魔多し」と書きました。「好事魔多し」とは「良いことが続くと思わぬ落とし穴があるものだ(油断するな)」という意味です。今日の全校朝礼で書き初めを示しながら紹介しました。

昨年、八中は大変落ち着いていました。生活面、学習面、運動会・学習発表会などの行事に大きな成果をあげてきました。地域の方からもいい評価をいただき、学校の評判も向上しました。うれしいことがたくさんあった一年でした。

しかし「好事魔多し」で、浮かれていると思わぬ落とし穴に落ち込むかも知れません。油断をせずに、後期後半、卒業式、修了式を迎える決意です。

後期後半の授業日数は1, 2年生が52日、3年生が50日です。あっという間に過ぎていきます。短い期間ですが、一年のまとめをすると同時に4月からの新しい生活に向けて準備をする重要な時期です。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

今年は戌年、「オンリー わん」を、ときには「ナンバー わん」を目指し、「わんだフル」な年にしていきましょう。

引き続き、地域・保護者の皆様のご支援ご協力、よろしくお願いいたします。



校舎3階から見る日の出



今日の全校朝礼の様子

◎お知らせ

- ・人権啓発標語作品展 ～1/12(金)
 - ・明るい選挙啓発ポスター作品展 1/13(土)～19(金)
 - ・薬物乱用防止ポスター・標語作品展 2/1(木)～8(木)
- いずれも目黒区総合庁舎西口ロビーにての開催です。八中の生徒たちの作品がたくさんあります。
- ・めぐろの子どもたち展 1/17(水)～2/1(木) 目黒区美術館

目黒区立第八中学校

70周年記念オリンピック・パラリンピック教育講演会

2020東京オリンピック・パラリンピックまで1000日を切りました。今年は大会に向けてさらに具体的に準備が始まっていきます。東京都教育委員会では都内全公立学校においてオリンピック・パラリンピック教育を推進し、児童・生徒に「ボランティアマインド」「障害者理解」「スポーツ志向」「日本人としての自覚と誇り」「豊かな国際感覚」を身に付けることとしています。

今回、オリンピック・パラリンピック教育の一環として障害者スポーツである「ゴールボール」を体験し、「障害者理解」を深めることとしました。講師に、北京パラリンピック ゴールボール7位入賞を果たした高田朋枝さんをお迎えします。障害者スポーツの体験や講演を通して、スポーツに関心をもつとともに、障害者の方達への理解を深め、みんなが共に楽しく暮らせる社会について考えます。

開校70周年記念行事の一つとして実施するものです。実施にあたっては「あすチャレ！スクール」のご協力をいただきました。

記

- | | |
|---------|---|
| 1 日時、場所 | 1月18日（木） 午後1時30分 本校体育館 |
| 2 講演 | 「あすチャレ！スクール」 ゴールボール |
| 3 講師 | 高田朋枝氏
北京パラリンピック ゴールボール7位入賞
日本パラリンピアンズ協会理事 |

※地域・保護者の皆様の参観も可能です。ぜひお出ください。

途中からの入場はお断りすることがあります。1時20分には入場、着席ください。

【高田朋枝氏 経歴】

北海道出身。5歳のときに急激に視力が落ち、視覚障害であることが判明しました。現在は明暗が分かる程度の視力。中学校から盲学校に通学しました。高校の授業でゴールボールと出会い、高校2年時に日本ゴールボール選手権大会に出場。2006年から日本代表の強化合宿に参加し、2008年に北京パラリンピックで7位入賞を果たしました。2009年にはモンリオールオープンで優勝。2010年には、海外のゴールボール事情を視察するため単身で欧米10カ国を回った後、海外での得た知見を活かしてゴールボールの普及活動に尽力しました。2016年4月に現役復帰を表明しました。日本パラリンピアンズ協会理事を務めています。

